

よくある質問

問 どのような症状に、効果がありますか？
答 症状や病位が多岐に渡っている方、病院の治療ではなかなか治らない方、慢性化した内臓疾患や精神疾患で困っている方などに、効果があります。

問 病院や他の治療院との違いはなんですか？
答 当院は、東洋医学の理論に基づき、鍼灸と漢方薬の治療を同時に受けることができます。患者さんと向き合う時間を十分にとり、病気の源を探り根本的な治療を行います。
また、ていねいな説明を心がけています。

問 鍼（はり）は痛くないですか？
答 髪の毛と同じ程度の細い鍼を使っています。ほとんど痛みは感じません。むしろ心地よいです。

問 お灸は熱くないですか？
答 お灸は3種類の温度のものをご用意しています。初めての方は、まずは、一番温度の低いお灸からお試してください。思わずうっとり。

問 鍼は清潔ですか？
答 新しい鍼を用います。2回目以降は、ご自身が使用した鍼を高圧滅菌したものを使用します。

問 漢方薬は苦手なんですか？
答 飲みやすい錠剤やエキス剤もご用意しています。

問 あんまとは何ですか？
答 東洋医学のツボや経絡を刺激して、気血を全身に巡らすものです。
血液やリンパ液の流れをよくするマッサージの効果に加えて、自律神経の働きを高め、心と体のバランスを整えます。

料金表

初診料 1,500円

鍼灸・あんま併用治療
通常 5,000円
8日以内再診 4,500円
4日以内再診 4,000円
小児・学生（高校生まで） 4,000円

灸・あんま併用治療 4,500円

あんま治療 4,000円

漢方相談* 1,000円
漢方薬（1日分） 300～500円

*漢方相談では、じっくり問診とていねいな説明のほか、首・肩・腕などの緊張やコリをほぐします。

治療時間

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9～12	○	○	○	-	○	○	-
14～17	○	○	○	-	○	○	-
17～19	-	-	○	-	○		-

予約制

電話 048-625-6848
〒331-0073 さいたま市西区指扇領別所 326-1
www2r.biglobe.ne.jp/~kowado
J R 埼京線・川越線 指扇駅下車徒歩3分

予約専用 0120-961-625

光和堂

鍼灸治療院&漢方薬局



院長 堀口和彦

東京理科大学薬学部卒
同大学院修了
薬剤師・薬学修士
東洋鍼灸専門学校卒
鍼灸師



光和堂の『治療方針』

じっくり問診 (約20分)

じっくり問診

同じ症状でも、体質や気質が異なると、治療の選択が異なります。時間をかけて、じっくりと問診をいたします。

記入：問診票に記入いただきます。

問診：症状や既往症、病院での処方薬や検査結果などをお尋ねします。

脈診：体内の気血などの状態を探ります。

経絡診：患部を触り、ツボや経絡を刺激します。部位や内臓との関連を探り、首、肩、腕などの緊張やコリをほぐします。

証判定：問診の結果、治療方針となる東洋医学で用いる証(体質)を決めます。

例：気が少ない気虚、血が滞る血瘀



鍼灸・あんま治療 (約60分)

漢方薬 (調剤時間約15分)

ていねいな説明

東洋医学の視点で、患者さんの病気の原因を見出します。なぜそのような症状が出ているのか、治療方針や養生方法などを、ていねいにご説明いたします。



鍼灸・あんま治療

治療ベッドにて施術します。

髪の毛程度の細い鍼を使い、証に合ったツボを刺激し、筋肉や神経の緊張を取り除きます。お灸やあんまを加えることで、鍼で刺激した気血を、全身に巡らしバランスを整えます。

鍼は、専用の個人鍼です。長さ5cm、太さ0.2mmのものを基本として使用します。



上のせんじ薬は、煮出す必要がありません。エキス剤は、そのまま服用できます。



漢方薬

14日分を基本としますが、症状やご予算によって7日分から調剤します。

服用後、1週間程度で、体の変化が少しでもあれば、体が治す方向に動いている証拠です。

お灸は、せんねん灸が主。熱感に応じて、3種類を使い分けます。



さらに錠剤は、エキス剤が苦手の方にご用意しています。ご相談ください。

